

令和 7 年 1 月 日

九州運輸局長 殿

住所 福岡県嘉麻市岩崎1180番地1
協議会名 嘉麻市地域公共交通会議
代表者名 会長 山田 卓嗣

地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価の提出について（案）

令和 6 年度地域公共交通確保維持改善事業に伴う事業評価を行いましたので、別添のとおり報告します。

担当部署: 嘉麻市交通政策課交通政策係
担当者名: 村上 里美
連絡先: 0948-42-7404
E-mail: kotsu@city.kama.lg.jp

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)(案)

令和7年1月 日

協議会名:嘉麻市地域公共交通会議

評価対象事業名:R6年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金、公有民営方式車両購入費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
嘉穂観光株式会社	稲築桂川線(市役所・稲築病院経由)	<p>通学等の利便性を向上させるため、路線の一部変更や増便を行いました。</p> <p>また、今年度も前回から引き続き、バスの利便性向上を図ると共に、バスが走っていること、利用できることを周知するため、広報誌や市ホームページでのPRと、市内在住の学生に向けた通学定期券の補助を継続して実施し、通学での公共交通の利用を呼びかけを行いました。</p>	A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。	<p>事業が計画に位置付けられた目標を達成した。</p> <p>目標値:収支率20% 達成状況:収支率26.5%</p>	<p>適宜利用者からの要望や意見を精査し、ダイヤや路線の見直し、検討を実施してきました。今回も、目標としていた収支率20%以上の維持を達成し、前年度と比較すると1.9ポイント上昇しています。</p> <p>今後も更なる利便性の向上、わかりやすいバスを目指すため、市内循環線同様にノンステップバスへの切替えを予定しています。</p> <p>また、継続した周知活動を実施し、バスを利用していない層にも視野を向け、事業等を実施予定です。</p>
	稲築桂川線(東岩崎・嘉穂総合高校経由)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
	稲築桂川線(なつきが丘・市役所・稲築病院経由)※嘉麻市役所本庁舎前を経由しない		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
	稲築桂川線(嘉麻市役所経由)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
	稲築桂川線(なつきが丘・市役所経由)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
	稲築桂川線(山野社宅～稲築病院)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
株式会社ひまわり観光	市内循環線東回り山田方面	<p>ノンステップバスの導入に伴い、広報で特集記事を掲載し、バスの利用について全般的に広報活動を実施しました。</p> <p>また、稲築桂川線と同様に市内在住の学生に向けた通学定期券の補助を継続して実施し、通学での公共交通の利用を呼びかけを行いました。</p>	A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。	<p>事業が計画に位置付けられた目標を達成した。</p> <p>目標値:収支率20% 達成状況:収支率28.1%</p>	<p>適宜利用者からの要望や意見を精査し、ダイヤや路線の見直し、検討を実施してきました。今回も、目標としていた収支率20%以上の維持を達成し、前年度と比較すると3.6ポイント上昇しています。</p> <p>また、継続した周知活動及びノンステップバスのPRを実施し、バスを利用していない層にも視野を向け、事業等を実施予定です。</p>
	市内循環線東回り山田方面(稲築病院～生涯学習館)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		
	市内循環線東回り山田方面(嘉麻市役所～総合バスステーション)		A 事業を計画に位置付けられたとおり、適切に実施した。		

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について(案)

2025/1/

協議会名:	嘉麻市地域公共交通会議
評価対象事業名:	R6年度地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金(公有民営方式車両購入費国庫補助金)
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>嘉麻市は福岡県のほぼ中央に位置し、面積は135.11km²、人口は34,141人(令和6年12月末時点)となっており、近年では高齢化率が41.5%と人口減少と高齢化が進展しています。</p> <p>本市においては、令和5年に嘉麻市地域公共交通計画を策定しており、計画に定める実施事業において、利便性の高い公共交通、市内外を結ぶ公共交通路線の確保等を掲げています。</p> <p>市内、稲築地区についてはJR後藤寺線の下鴨生駅が立地し、飯塚市及び田川市方面へのアクセス性を有するが、福岡市や北九州方面等の広域的なアクセスにおいては、隣接する桂川町に立地するJR福北ゆたか線の桂川駅への住民の移動ニーズが高くなっています。さらに稲築地区と桂川駅を繋ぐ沿線には、稲築志耕館高校、嘉穂総合高校の2つの高校が立地し、市内から嘉穂総合高校、市外から稲築志耕館高校の双方のアクセス性の確保が求められています。</p> <p>また、稲築地区には市役所本庁舎があり、市内外からの移動ニーズが高まっています。併せて、山田地区ではスーパー等の商店が1店舗のみとなっており、山田地区から稲築地区に立地しているスーパーやホームセンター等商業施設への移動にもニーズがあります。</p> <p>このため、地域間幹線系統と接続するフィーダー系統を組み合わせ稲築地区と桂川駅を繋ぐ稲築桂川線、山田地区と稲築地区を繋ぐ市内循環線(東回り 山田方面)を確保、維持することで、生活交通ネットワークの構築を進めています。</p>